

# 至徳

射水市立金山小学校 学校だより



令和3年5月25日

第4号

## がんばった運動会

5月15日（土）、気持ちのよい日が差し込む中、運動会を開催しました。

今年のスローガンは「心にきざめ 一致団結！ 勝利を目指して 一直線！」です。開会の言葉では、「勝利を目指すというのはとても大事なことです、結果にこだわり過ぎず、自分なりに精一杯取り組んでほしい」との思いを話しましたが、要らぬ心配だったようです。「自分なりに頑張ること」「力を合わせること」「互いを讃えること」等、大切なことを示している姿を随所で見ることができました。運動が得意な子も苦手な子も、全力を尽くす姿はとても素敵でした。ご家族の日頃からの励ましや、当日の参観というかたちでの応援があったからこそと思います。ありがとうございました。

どの子にも十分にやり遂げた気持ちがあったのでしょうか。閉会式の態度も立派でした。今回の頑張りを認め、これが自信の一つとなり成長につながるように生かしていきたいと思えます。

終わりにりましたが、PTA役員の方には、早朝よりテントの設営や万国旗の準備、受付の担当、閉会後は片付け等にご協力いただき、本当にありがとうございました。



〔団長による選手宣誓〕



〔士気を上げる応援コール〕



〔保育園の友達と一緒に〕



〔負けないぞ！〕

## 運動会を振り返って

運動会が終わった午後、各団が振り返りを行いました。リーダーとして団員をまとめた6年生。それぞれが団員の前で言葉を述べました。「みんなのお陰で〇〇できました」「負けてしまったけど、みんなが協力してくれたお陰で・・・」など、一致団結がうかがえる弁が聞かれました。

運動会は終わりましたが、団による活動は今後もあります。5年生に引き継ぐまで、頼もしいリーダーの姿を見せ続けてくれることと思います。



## 田植え体験

5月18日（月）、学校田運営委員会の方、田んぼの先生方のご協力を得て、田植えを行いました。毎日ご飯を口にしていない子供たちですが、白く温かいご飯が当たり前で、そうなるまでの苦労を実感としては知らないでしょう。田植えは「八十八と言われる米作りの手間」のほんの一部ですが、農家の方の苦労を知り、口にするまでの過程を考える貴重な体験です。

まず青井谷公民館で苗の植え方を教わり、田んぼに向かいました。いよいよ足を踏み入れると、普段感じることはない感触だったのでしょうか。嬉しいような、驚いたような、困ったような様々な声が上がっていました。でもしばらくすると慣れたのか、手解きを受けたとおりに上手に植えていきました。

田植えを終え、田んぼを見渡しました。植えた苗が綺麗に並んでいました。田んぼの先生からは、「みんな上手に植えたわ」「終わるがも早かった」とのお褒めの言葉をいただきました。みんなが手際よく、一生懸命に取り組んだからです。

田植え体験をして、農家の方の苦労を知った子供たち。そのことから、好き嫌いをせず食べ物を大切にする感謝の気持ちが一層強くなればよいなと思います。

